

脱炭素化に向けた 行動変容・イノベーションの 取組状況について

項目

- 1 エコハマ（横浜市エコ家電応援キャンペーン第2弾）
について
- 2 再エネ普及拡大に向けた公民連携について

1 エコハマ(横浜市エコ家電応援キャンペーン第2弾)

第1弾のキャンペーン実施結果

キャンペーン期間 2023年8月29日～2024年1月31日

利用者アンケート結果

- ・ キャンペーン満足度 9割以上が満足と回答
- ・ 7割が、「省エネ性能の高い製品の購入のきっかけになった」と回答
- ・ ほぼ全員が、「キャンペーンをきっかけに、脱炭素行動に取り組みたい」と回答

第2弾を期待する声
多数

脱炭素ライフスタイルへの行動変容のきっかけづくりにつながっている

- ・ 一方で、キャンペーン期間の前倒しや、対象製品の拡大、広報の強化等に関するご意見もあり、改善が必要

CO2削減量(年間) 約 4,000トン (推計)

第2弾のキャンペーン概要①

キャンペーン期間

6月6日(木)～12月26日(木)

(キャンペーン期間内に、購入・設置・申請が必要)

(還元予算上限14億円に達し次第終了)

対象製品

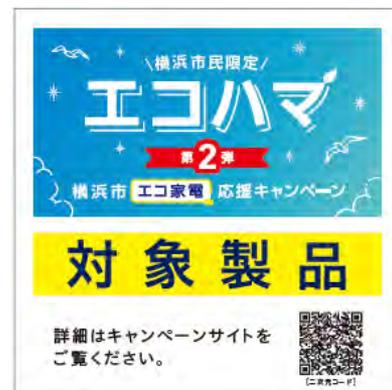
エアコン、冷蔵庫、LED照明器具

※一定の省エネ性能基準(多段階評価点(★の数))を満たすもの

製品		省エネ性能
エアコン		★2.4以上※1【基準を変更】
冷蔵庫※2	451L以上	★3.0以上
	450L以下	★2.0以上
LED照明器具		★4.0以上

※1……目標年度2027年度

※2……冷凍庫含む(451L以上は除く)



これが目印

第2弾のキャンペーン概要②

申請方法

オンライン または 郵送 で申請

対象店舗

市内登録店舗

還元率・上限

本体購入価格（税抜）の **20%分**、1台あたり上限 **3万円分**

※エアコン・冷蔵庫は1人1台、LED照明器具は1人2台まで申請可能

※各種キャッシュレスポイントに交換可能な「エコハマPay」ポイント
または 商品券で還元

CO2削減量(年間)

約 4,100トン(推計)(ハマウィング約4.5基分の年間発電量に相当)

キャンペーン開始前からの広報強化

より多くの市民の皆様、店舗の皆様に周知し、利用を促進するため、
多様な媒体を活用し、キャンペーン開始前から、タイミングを捉えて広報を展開

【具体例】広報よこはま、自治会町内会掲示板へのチラシ掲出、地域情報紙、
チラシ新聞折込、市内公共施設でのチラシ配架、交通広告、WEB広告等



横浜市は、環境にやさしい行動を応援しています

広報よこはま市版6月号
(掲載イメージ)

エコ家電購入費用の一部をポイント還元!

エコハマ(横浜市エコ家電応援キャンペーン第2弾)



エコ家電への買い替えは、家計負担の軽減とCO₂排出量の削減につながります。

エコ家電の購入に、エコハマ第2弾をぜひ活用してください。

【キャンペーン期間】6月6日(木)~12月26日(木)(予算上限に達し次第終了)

※期間内に対象製品を登録店舗で購入、市内の自宅に設置のうえ郵送またはオンラインで申請してください。

【対象製品】一定の省エネ基準を満たすエアコン、冷蔵庫、LED照明器具

※申請は1人あたりエアコン・冷蔵庫は各1台、LED照明器具は2台までです。

【還元額】本体購入価格(税抜)の20%(1台あたり最大3万円)分



詳しくは
こちら

問合せ エコハマお客様専用コールセンター ☎045-900-4830(毎日10時~18時) ☎045-277-1423(区の不自由な方専用)

自治会町内会掲示板
へのチラシ掲出



節電効果の大きいエコ家電
本体購入価格(税抜)の**20%**(**2万円**)分を還元!

キャンペーン期間 2024年6月6日(木)~2024年12月26日(木)

対象製品
下記の商品に該当する製品のうち、省エネ基準に一定の改善するエコ家電(省エネ率アップ)に搭載されている製品が対象です。
※キャンペーン期間中に登録店舗で「エコハマ」の専用チラシを提示し、購入した商品に限り適用されます。

エアコン	冷蔵庫	LED照明器具
☆☆☆☆☆ (省エネ率アップ)	☆☆☆☆☆ (省エネ率アップ)	☆☆☆☆☆ (省エネ率アップ)

※対象製品は、省エネ基準を満たすエアコン、冷蔵庫、LED照明器具です。
※LED照明器具は、省エネ率アップが20%以上の製品に限ります。

申請方法
キャンペーンサイトからオンライン申請 または 店舗申請
申請には対象製品購入の領収書(コピー可)と、購入店舗名、商品名、LED照明器具の場合は器具の型番を記載した申請書が必要です。
※申請は1人あたり1台までです。 ※申請は1店舗あたり1台までです。 ※申請は1店舗あたり1台までです。

お問い合わせ TEL.045-900-4830
コールセンター 受付時間:10時~18時(毎日)

街の電器店の利用促進に向けた取組①

(1) 新たに、キャンペーンサイト上に、区ごとの街の電器店の紹介コーナーを作成

(6月6日公開予定)

掲載イメージ

店舗写真(外観orスタッフ等)

○○○電器

〒220-0000 ○○○○○○○○○○
TEL:045-000-0000

お店からひとこと

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

公式サイトor公式SNS >

街の電器店のうち、掲載を希望した店舗について、登録店舗としての意気込み等のコメントや、店舗公式サイト等へ誘導するリンクを設定

街の電器店の利用促進に向けた取組②

(2) 街の電器店に、販促資材を提供

環境にやさしい
FSC®森林認証紙を使用

缶バッジ



大判マグネット



紙製ファイル※第2弾新規



横断幕※第2弾新規



(3) 地域情報紙において、街の電器店を含む、区ごとの登録店舗一覧を掲載予定

2 再エネ普及拡大に向けた公民連携

公民連携で、再エネの普及・電力の脱炭素化を推進

これまでの取組

事業者向け	2021年～ はまっこ電気	横浜市焼却工場におけるバイオマス発電由来の環境価値を活用した市内事業者向けの電気メニュー
	2024年～ はまっこ電気Plus	横浜市外の連携協定を締結している自治体の再エネ電源を活用した電気メニュー

市民向けの
新たな取組

ハマでんちプラン

蓄電池のリースと市外の再エネ電源を活用した電気メニュー

現状

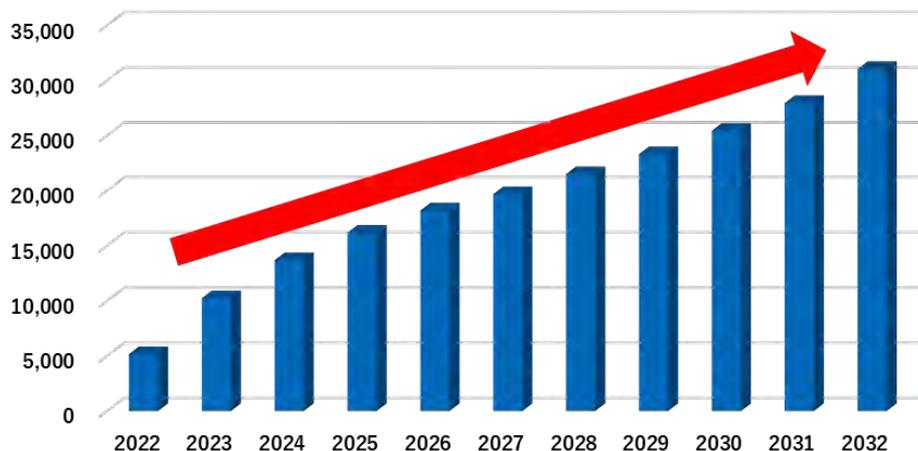
住宅用太陽光発電の余剰電力の買取期間（10年）が満了する世帯が増加

➡ 太陽光発電を最大限に活用するため、蓄電池を設置し、地産地消を進める

政令市におけるFIT導入件数

	自治体名	導入件数
1	名古屋市	39,484
2	浜松市	34,647
3	横浜市	33,729
	さいたま市	21,966
	千葉市	13,593
	相模原市	11,303
	川崎市	10,186

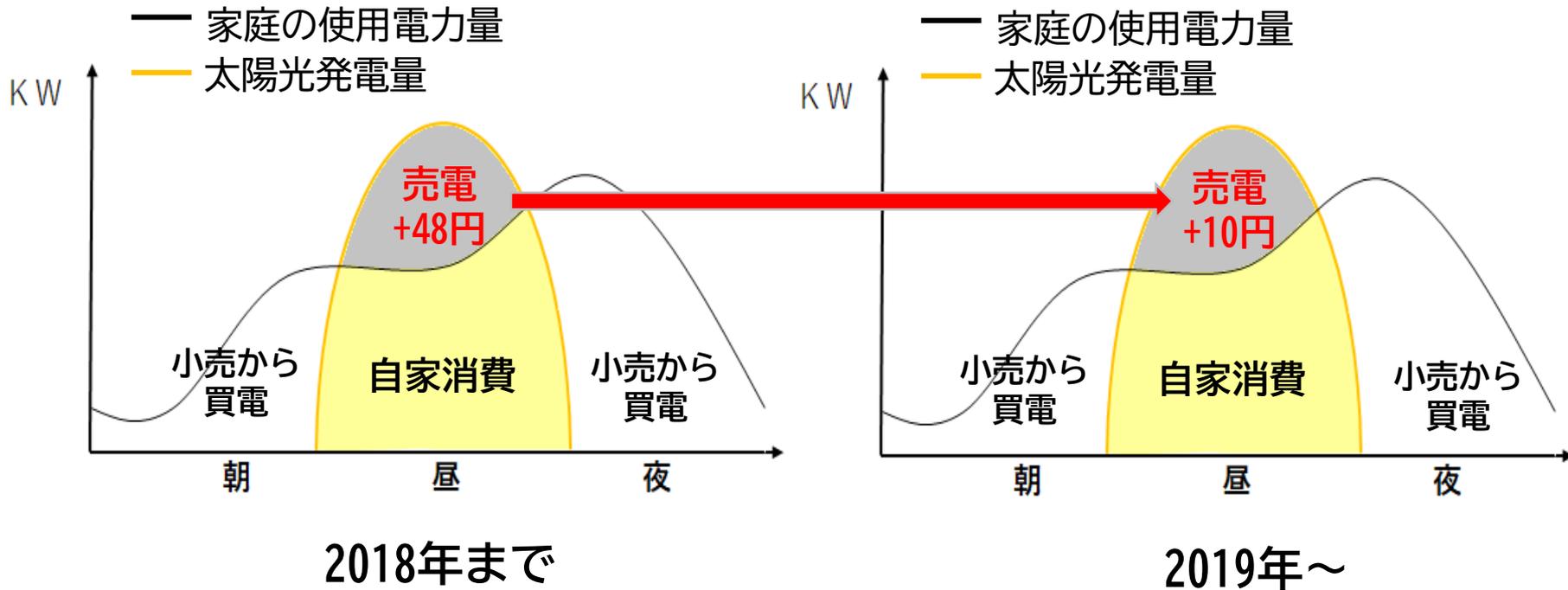
(件数) 横浜市内卒FIT発生件数累計



FIT制度・FIP制度再生可能エネルギー電子申請ホームページより作成

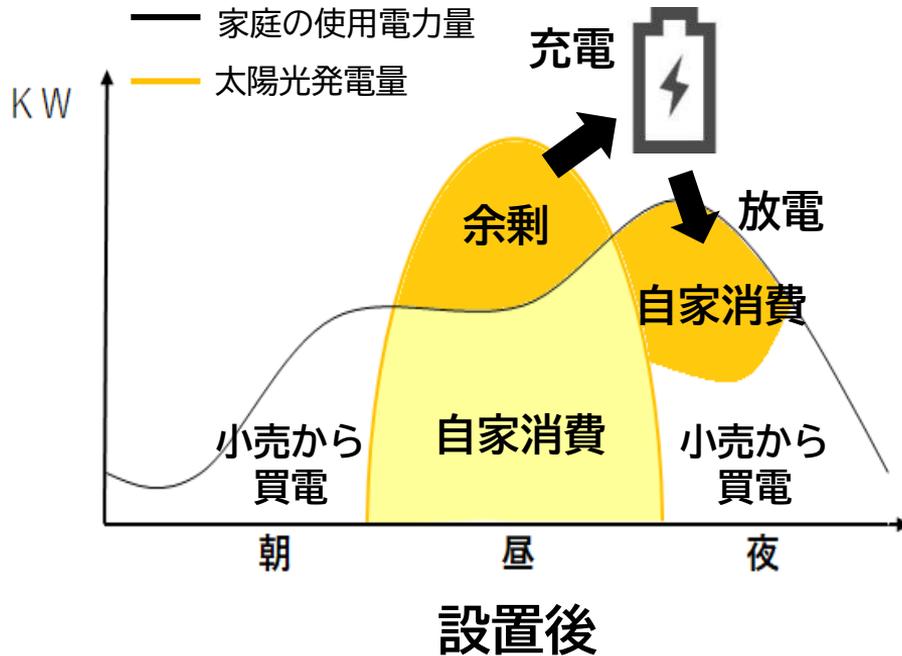
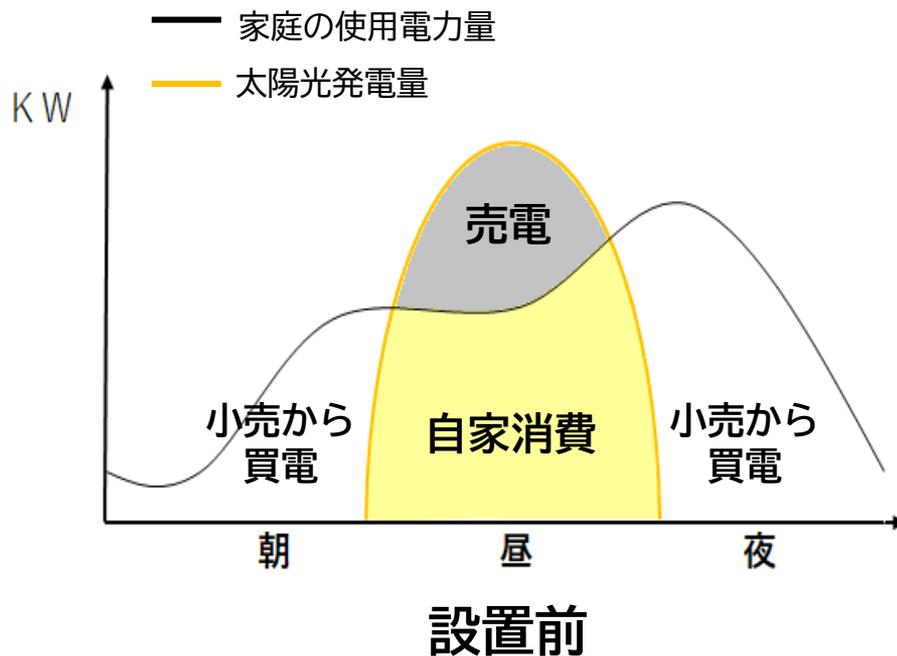
FITとは：再エネ電気の固定価格買取制度のこと。国が定めた一定の価格で、住宅太陽光では10年間にわたって再エネ電気を買い取ることを保証する仕組み。

例：2009年に太陽光を設置した場合の買取価格



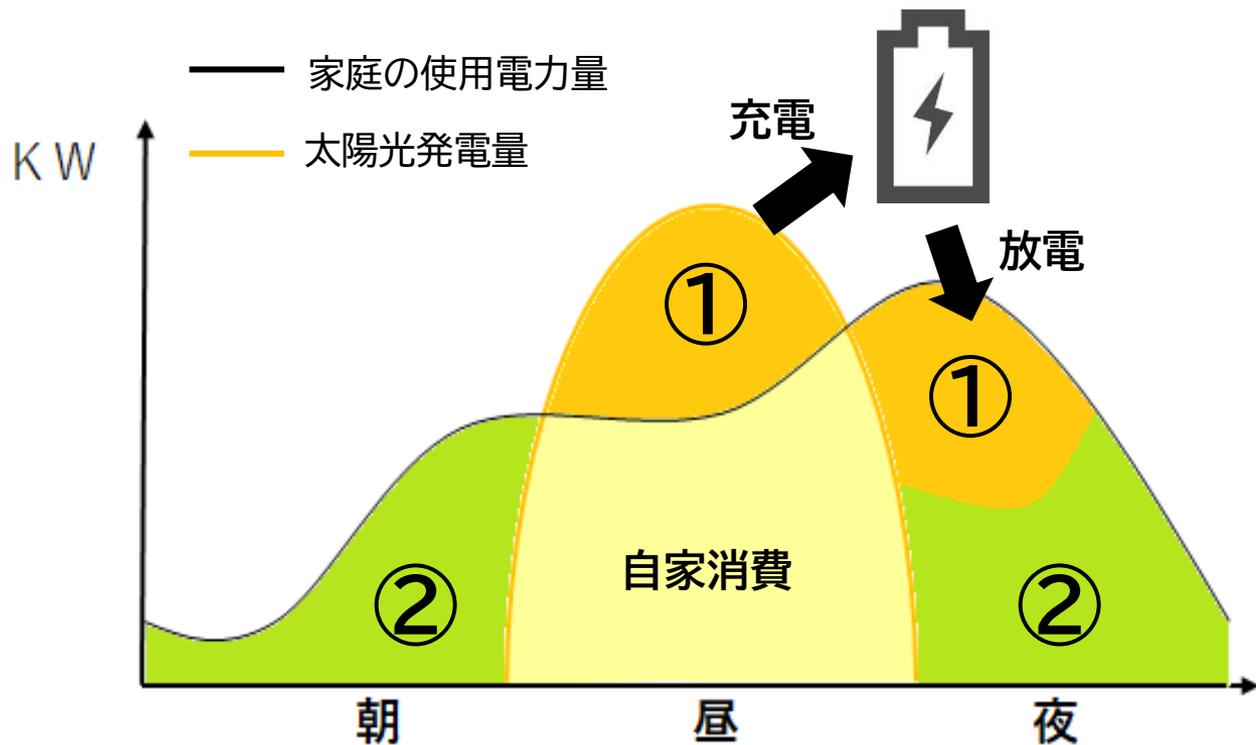
蓄電池を設置した場合

- 蓄電池により太陽光発電の**余剰電力を最大限活用**（地産地消）
- 停電時も蓄電池から電力供給が可能となり**防災力強化**に寄与



さらに再生可能エネルギー電力100%の家庭にするには

①蓄電池の設置に加え、②再生可能エネルギーの供給

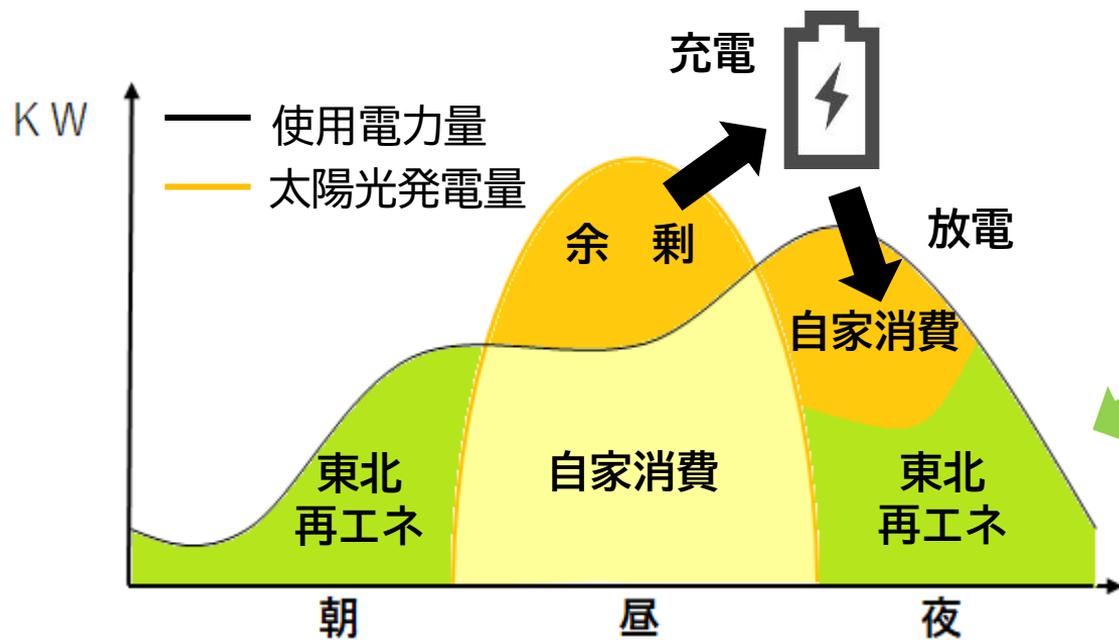


「ハマでんちプラン」

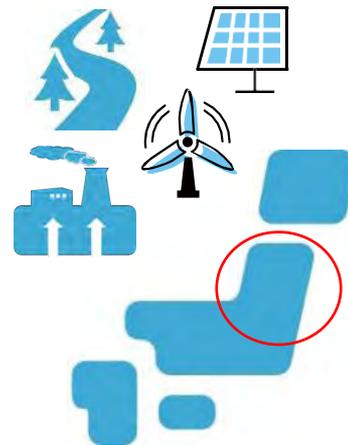
明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA

- ①蓄電池により太陽光発電の余剰電力を最大限活用
- ②不足分は東北地方の再エネを活用

電力の100%
脱炭素化



不足分は
東北地方の再エネを充当



東急パワーサプライ・東北電力フロンティアとの連携

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER
YOKOHAMA

明日をひらく都市

OPEN X PIONEER

横浜市

再エネ・蓄電池の普及啓発
連携先自治体等との調整



東急パワーサプライ

蓄電池リースサービス
東北再エネの販売



地域活性化策の企画・実施

- 再生可能エネルギーの地産地消
- 市外の再生可能エネルギー電源の活用